

【別表】No.3 遠隔監視、異常兆候診断の項目と監視内容

1 遠隔監視

遠隔監視装置対応機種（8～10、13～24号機及びエスカレータ）については、常時運行状態を監視し、異常信号受信時には、速やかに専門技術者を派遣し対応を実施する。

(1) 8～10、13～24号機

項目	監視内容	派遣対象外
閉じ込め故障	① 行き先階釦を押し、行き先へ運転中、何らかの原因により、途中階に停止し、この状態が一定時間継続した場合 ② 行き先階到着後、開くべきドアが開かない状態(半開き状態含)が一定時間継続した場合	操作盤内停止スイッチ及びドアスイッチが投入されている場合
起動不能故障	① 一定時間経過してもドアが閉じきらない場合 ② エレベーター制御盤内のマイコンが故障し、エレベーターが起動しない場合	操作盤内ドアスイッチの投入時及び開延長釦が操作されている場合
安全装置作動	各種安全スイッチ(救出口開閉確認スイッチ・非常止めスイッチ等)が作動した場合	操作盤内停止スイッチ投入、手動運転中の場合
電源系統異常故障	① エレベーター制御盤内の主電源がOFFし、遠隔監視装置との通信が一定時間途絶えた場合 ② リモートメンテナンスシステムとの通信が一定時間途絶えた場合	手動運転中の場合
ドア開閉異常	① ドアが一定時間閉じない場合(半開き状態含む) ② ドア閉の繰り返しが同一階で、一定回数以上発生した場合 ③ ドア閉時間が一定時間より遅く、同一階で一定回数以上発生した場合	操作盤内停止、専用運転、ドアスイッチ投入、開延長・手動運転中の場合

(2) エスカレータ

項目	監視内容	派遣対象外
安全装置動作	各種安全スイッチ(移動手摺入り込み口スイッチ・スカートガードスイッチ等)が動作した場合	再起動可能な安全装置が動作した場合
電源系統異常故障	① エスカレータ制御盤内の主電源がOFFし、遠隔監視装置との通信が一定時間途絶えた場合 ② リモートメンテナンスシステムとの通信が一定時間途絶えた場合	

2 異常の兆候診断

対応機種（8～10、13～24号機及びエスカレータ）については、常時運行状態や機器の状況を診断し、異常信号受信時には、速やかに診断結果を分析し対応を実施する。

(1) 8～10、13～24号機

項目	監視内容	派遣対象外
走行性能診断	① 起動状態 ② 加速状態 ③ 定常走行速度 ④ 速度の変動 ⑤ 減速状態	操作盤内保守、専用、停止スイッチ投入時など通常の運転状態ではない場合
利用状態診断	① 行き先ボタンや乗場ボタンの作動異常 ② 走行中非常停止 ③ マイコントラブル ④ インターホンバッテリー電圧低下	
乗り心地診断	① 荷重センサー異常 ② 起動時の反転	
経年変化診断	① コンタクタ作動状態 ② ドア開閉時間	
ブレーキ精密診断	① 制動力診断 ② 固渋状態診断	
乗り心地自動調整	気温変化や経年で生じた負荷補償の変化を規定値への自動修正	センサーの有効範囲を超えるなど、専門技術者による調整を必要とする場合

(2) エスカレータ

項目	監視内容	派遣対象外
走行性能診断	① 起動状態 ② 移動手摺の走行状態 ③ 階段の走行状態	① 操作盤内保守、専用、停止スイッチ投入時など通常の運転状態ではない場合 ② センサーの有効範囲を超えるなど、専門技術者による調整を必要とする場合
ブレーキ動作診断	① 固渋状態診断	
経年変化診断	① 減速機駆動ベルトの状態 ② 移動手摺駆動チェーンの状態	
安全装置動作診断	① 移動手摺入り込み口安全動作装置 ② スカートガード安全装置	